

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	基町相生通地区第一種市街地再開発	階数	地上5階
建設地	広島県広島市中区基町80-1、80-2	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年11月 予定	評価の実施日	2024年2月28日
敷地面積	7,487 m ²	作成者	株式会社竹中工務店大阪一級建築士事務所
建築面積	730 m ²	確認日	
延床面積	2,758 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

★★★★★ A:★★★★ B:★★★ B+:★★ C:★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 3.7

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー LR1のスコア= 2.5

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.4

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.4

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア= #####

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア= #####	スコア= 3.8	スコア= 3.2
設計の計画上一特段に配慮した事項 リサイクル材を利用し、資源の有効活用に努めている	設計の計画上一特段に配慮した事項 緑地を設けて環境に配慮している	設計の計画上一特段に配慮した事項 耐用年数に配慮している

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される